



全員でかまを持ち刈上げていきました

上手に できたよ 稲刈り体験



稲を束ねる作業です



はせ
稲架げの作業です

蛇浦小学校では、春に植えた苗が頭を垂れ収穫期を迎えた稲作体験田において、十月二十三日稲刈り体験を行いました。

昨年よりは収穫できなかつたようですが、児童たちは収穫を楽しみにしていたようで、水田管理者の木下重利さんからカマの使い方の説明を受けた後、一年生から六年生全員が一人ひとり手にカマを持ちきれいに刈り取りしていきました。刈り取った後は束ねて、乾燥させるため稲架（はせ）にかけられました。作業を終えた児童は、口々に「上手にできた」と感想を述べてくれました。

一年間の稲作体験を通して、子供たちは収穫できた喜びと、米作りの苦勞さ、大切さを学びました。



上手に丸めてください

かまやもちつき会



みんな交代でもちつき

十一月十八日、蛇浦小学校では稲作体験で収穫したもち米を使い、かまやもちつき会が行われました。

当日は、地域の方々も参加し、全員でヨイシヨ、ヨイシヨと掛け声を掛け合いながらもちをつきあげていきました。つきあがったもちは、雑煮や汁粉などに調理され振舞われました。また、ゲームなどで地域の方々とふれあい、収穫を喜び合いました。

参加された方々からは、「おいしかったです。ごちそうさまでした。」と感謝のこともありました。